

令和7年8月第3回市長定例記者会見

- ・日時 令和7年8月18日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎庁議室

- 1 株式会社ベisiaと災害時における物資の供給に関する協定を締結します
(資料1)
- 2 渋川市20周年記念事業 渋川駅前通り歩行者天国「しぶほこっ」が
8月23日(土)に開催されます(資料2)
- 3 群馬県指定天然記念物ヒメギフチョウの人工飼育の結果等をお知らせします
(資料3)

その他資料提供

- ・ミニシンポジウム「しぶかわ未来共創オータムセッション in 赤城」を開催します
(資料4)
- ・渋川市女性団体連絡協議会主管による「渋川市地域づくり講演会」を開催します
(資料5)

※記者会見終了後に、令和7年度「しぶかわジェンダー平等推進表彰」の表彰式を開催します

○次回開催予定

日時：令和7年8月25日(月) 午後1時
場所：渋川市役所本庁舎2階 記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
8月18日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	(株)ベイシアとの災害時における物資の供給に関する協定締結式	市役所本庁舎	危機管理室
	終了後	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報室
	終了後	しぶかわジェンダー平等推進表彰表彰式	市役所本庁舎	政策戦略課
	15:00	監査委員から渋川市決算審査意見書の提出	市役所本庁舎	監査委員事務局
8月19日(火)				
8月20日(水)				
8月21日(木)	10:00	渋川市美術館 池田名誉館長への感謝状贈呈式	市役所本庁舎	美術館
	18:30	渋川中央ライオンズクラブ納涼例会	ヘルシーパル赤城	産業政策課
8月22日(金)	10:00	PFASに関する懇談会	市役所本庁舎	総務経営課
	13:00	渋川市民生委員推薦会	市役所本庁舎	地域包括ケア課
8月23日(土)	13:00	第27回八木原まつり	旧JA古巻支所	市民協働推進課
8月24日(日)				
8月25日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報室

株式会社ベイシアと災害時における物資の供給に関する協定を締結します

渋川市は、(株)ベイシアと災害時における物資の供給に関する協定を締結します。

この協定により、渋川市は、災害発生時又は災害が発生する恐れがある場合に、(株)ベイシアから食料や日用品などの調達及び供給を受け、避難所の生活等に必要な物資の提供につなげることができるようになります。

1 概 要

(株)ベイシアは、食料品、衣料品（肌着、スウェットなど）、住居関連商品（日用品、介護、ベビー用品など）など、幅広い商品を扱っており、全国で136店舗、県内に38店舗があります。

渋川市は、この協定を締結することにより、災害発生時又は災害が発生する恐れがある場合に、食料品や日用品などの調達及び供給を受け、避難所の生活等に必要な物資の提供につなげることができるようになります。

2 協定締結先

株式会社 ベイシア

代表取締役社長 相木 孝仁

（本社：群馬県前橋市亀里町900番地）

3 協定の主な内容

- （1）災害発生時又はその恐れがある場合に、渋川市が必要とする物資（食料品、日用品など）の調達及び供給を(株)ベイシアに要請する
- （2）調達した物資について、(株)ベイシアが運搬車両を確保し、渋川市が指定する場所に搬送する

4 締結式の開催

- （1）日 時 令和7年8月18日（月） 午後1時
- （2）場 所 渋川市役所本庁舎2階 記者会見室
- （3）出席者

・株式会社ベイシア

管理本部長 木村 和裕（きむら かずひろ）氏

渋川店店長 杉戸 哲也（すぎと てつや）氏

リスクマネジメント部 菅原 健太郎（すがはら けんたろう）氏

・渋川市

市長、危機管理監、危機管理室長

5 その他

- (1) 渋川市が災害応援協定等を締結するのは、令和7年7月14日に締結した、(株)アクティオに続き48件目となります。
- (2) 株式会社ベイシアが県内の自治体と災害時協定を締結しているのは、群馬県及び県内6市町で、渋川市は8件目となります。

■問い合わせ先

情報防災部 部長 萩原 義人（内線2105）

担当：危機管理室（電話0279-22-2130）

室長 小杉 早苗（内線2180）

危機管理・緊急対応係長 椎名 正夫（内線2185）

資料2

渋川市20周年記念事業 渋川駅前通り歩行者天国 「しぶほこっ」が8月23日(土)に開催されます

令和7年度2回目の渋川駅前通り歩行者天国「しぶほこっ」が、8月23日(土)に開催されます。

今回は、午後から夜にかけて開催され、夜祭りや夜市の雰囲気です川駅前通りを盛り上げます。

1 概 要

「渋川駅前通り歩行者天国」は、令和元年まで延べ36回（春・秋年2回開催）にわたって行われてきました。令和6年度からは、地元有志が新たに実行委員会を立ち上げ、渋川駅前通りのにぎわいを創出するために、年4回の歩行者天国を開催しており、今回は令和7年度2回目の開催になります。

今回は、今夏の暑さを考慮して、午後3時30分から8時30分まで、夜祭りや夜市の雰囲気で開催されます。

なお、このイベントは、「渋川市商店街活性化イベント等促進補助金」の交付を受けています。

2 日 時 令和7年8月23日(土) 午後3時30分～8時30分
※小雨決行、荒天中止

3 会 場 渋川駅前通り（渋川駅北交差点から辰巳町交差点までの間）

4 内 容

渋川駅前通りを歩行者天国会場として、路面店、テントブース及びキッチンカーで出店し、飲食物の販売等を行います。また、音楽やダンスのステージイベントなどの各種催し物で会場を盛り上げます。

5 主 催 渋川駅前通り歩行者天国実行委員会

6 後 援 渋川市

7 記者会見出席者

渋川駅前通り歩行者天国実行委員会

会長 笠原 千恵子（かさはら ちえこ）さん

委員 若槻 陽介（わかつき ようすけ）さん

8 今後の開催予定

(1) 第3回＝令和7年10月頃（詳細未定）

(2) 第4回＝令和8年1月頃（詳細未定）

参考

1 令和7年度・第1回目の実施状況

- ・開催日時 令和7年5月25日(日) 午前10時～午後4時
- ・会場 渋川駅前通り(渋川駅北交差点から平沢橋手前交差点まで)
- ・内容 キッチンカー、飲食・物販ブース等約40カ所のほか、昨年度に引き続き「スケボーパーク」エリアを設置。ステージ公演を2カ所で実施
- ・参加者数 約5,000人

2 令和6年度の実施状況

(1) 第1回目

- ・開催日時 令和6年4月20日(土) 午前10時～午後4時
- ・会場 渋川駅前通り(渋川駅北交差点から平沢橋手前交差点まで)
- ・参加者数 約5,000人

(2) 第2回目

- ・開催日時 令和6年8月31日(土) 午後3時30分～8時30分
- ・会場 渋川駅前通り(渋川駅北交差点から辰巳町交差点まで)
- ・参加者数 約1,000人

(3) 第3回目

- ・開催日時 令和6年10月27日(日) 午前11時～午後5時
- ・会場 渋川駅前通り(渋川駅北交差点から平沢橋手前交差点まで)
- ・参加者数 約5,000人

(4) 第4回目

- ・開催日時 令和7年2月8日(土) 午前10時～午後4時
- ・会場 渋川駅前通り(渋川駅北交差点から平沢橋手前交差点まで)
- ・参加者数 約500人

■問い合わせ先

産業観光部 部長 柴田 宏(内線4899)

担当：産業政策課(電話0279-22-2596)

課長 山田 量俊(内線4890)

商工・産業振興係長 保科 陽介(内線4895)

しぶほこっ 夜市

15:30~20:30

8/23 土 場所 渋谷駅前通り

小雨決行・荒天中止

中止の場合はインスタグラム等
にてお知らせします

※交通規制15:00~21:00

- ・ 駐車場
近くの有料駐車場を
ご利用ください
- ・ 市役所(本庁舎)も
ご利用いただけます
- ・ 駐車場に限りがあるため
バス、電車の利用をお願いします
- ・ ハルク様の駐車場に
停めないでください
- ・ イス、ライト持参OK!



[渋谷駅前通り歩行者天国]

主催: 渋谷駅前通り歩行者天国実行委員会
後援: 渋谷市
実行委員会事務局 080-9509-7521



実行委員会
インスタグラム



作成 栗鼠川

資料3

群馬県指定天然記念物ヒメギフチョウの 人工飼育の結果等をお知らせします

群馬県指定天然記念物であるヒメギフチョウは、絶滅の危機に瀕しています。
そこで、渋川市は、昨年度に引き続き、関係機関の協力を得て、羽化から次世代の蛹化までの一時飼育を行いました。
また、羽化後に滅失（死亡）した成虫を資料として標本化し、期間限定で渋川市赤城歴史資料館で公開しています。

1 概 要

群馬県指定天然記念物であるヒメギフチョウは、県内では渋川市にのみ生息していますが、異常気象や食草がシカの食害を受けている等の要因により産卵数が安定しない状況が続いています。

そのため、昨年度に引き続き、群馬県の許可を得て、渋川市や群馬県立ぐんま昆虫の森が一時飼育を行いました。併せて、羽化後に生息地へ放虫する前に滅失（死亡）した成虫を、資料として保存するため標本化しました。

標本化したチョウは、ヒメギフチョウ保護のための普及事業の一環として赤城歴史資料館で公開しています。

2 飼育結果

	蛹の羽化	オス メス	交尾(ペア)数 産卵したメス	産卵	生息地へ 放虫	蛹
令和5年度				93卵		49頭
令和6年度	41頭	20頭 21頭	18ペア 11頭	249卵	41頭	119頭
令和7年度	43頭	25頭 18頭	14ペア 2頭	89卵	35頭	32頭

※令和5年度は、生息地から93卵（全卵）を回収して飼育

※令和7年度は、生息地の119頭から50頭を回収して飼育

3 実施経過（令和7年）

- 4月15日 蛹を回収（昨年度、蛹を放虫した生息地から119頭のうち50頭を回収）
- 4月22日 最初の1頭（オス）が羽化
- 4月27日 自然交配開始
- 5月1日 技術保持者による人工交配実施
- 5月3日 最初の産卵確認
- 5月6日 35頭を生息地へ放虫
- 5月16日 最初の孵化確認
- 5月20日 生息地から38卵を回収、飼育開始
- 5月22日 県立ぐんま昆虫の森、飼育開始
- 6月6日 最初の蛹化確認（県立ぐんま昆虫の森）
- 6月18日 最後の蛹化。以後、来春まで蛹の管理を継続して行う

4 実施体制

- （1）渋川市：幼虫一時飼育、ウスバサイシン確保、環境整備等
- （2）群馬県地域創生部文化財保護課：現状変更申請許可対応
- （3）群馬県立ぐんま昆虫の森：幼虫一時飼育
- （4）赤城姫を愛する集まり：生息地調査、標本作製等
- （5）赤城自然園：幼虫の食草であるウスバサイシンの提供（葉、苗）

5 今後について

今年度の飼育結果を受け、ヒメギフチョウ保護連絡協議会で対応を協議します。

6 標本の公開

- （1）公開期間 令和7年10月28日（火）の群馬県民の日まで
※標本の劣化を防ぐため、期間限定で公開します
- （2）公開場所 渋川市赤城歴史資料館（渋川市赤城町勝保沢110）
- （3）公開内容 群馬県指定天然記念物ヒメギフチョウの標本
（オス1、メス1 計2頭）



参考

1 群馬県文化財保護条例によるヒメギフチョウの保護

群馬県内において、生きたヒメギフチョウ（成虫、幼虫、蛹、卵等いずれであっても）を採取することは、群馬県文化財保護条例違反となり、罰金又は科料に処せられます。今回標本化した成虫は、群馬県知事の許可を得て一時飼育した過程で滅失（死亡）したものであり、保護の対象外です。

【群馬県文化財保護条例（抜粋）】

第四十八条 県指定史跡名勝天然記念物の現状を変更し、又はその保存に影響を及ぼす行為をして、これを滅失し、き損し、又は衰亡するに至らしめた者は、十万円以下の罰金又は科料に処する。

第四十九条 第十七条（第四十二条において準用する場合を含む。）の規定に違反して、知事の許可を受けず、若しくはその許可の条件に従わないで、県指定重要文化財若しくは県指定史跡名勝天然記念物の現状を変更し、若しくはその保存に影響を及ぼす行為をし、又は教育委員会の現状の変更若しくは保存に影響を及ぼす行為の停止の命令に従わなかった者は、五万円以下の罰金又は科料に処する。

2 赤城歴史資料館の開館情報

- (1) 所在地 渋川市赤城町勝保沢110
- (2) 電話番号 0279-56-8967
- (3) 開館時間 午前10時～午後4時
- (4) 休館日 毎週月・火曜日、祝日の翌日
※敬老の日（9月15日(月)）、秋分の日（9月23日(火)）、スポーツの日（10月13日(月)）、群馬県民の日（10月28日(火)）は開館します
- (5) 入館料 一般＝200円、高校生・大学生＝100円
※中学生以下及び65歳以上の人、障害者手帳を持っている人と付添い1人は無料です
※群馬県民の日は入館料が無料です

■問い合わせ先

教育部 部長 西脇 正悟（内線4930）

担当：文化財保護課（電話0279-52-2102）

課長 太田 国男（内線8245）

文化財保護活用係長 横田 美由紀（内線8245）

資料4

ミニシンポジウム「しぶかわ未来共創オータムセッション in 赤城」を開催します

渋川市は、「人口減少」などの課題を市民の皆さんと共有し、共に市の未来を考えるためのミニシンポジウムを、令和6年度から開催しています。

このシンポジウムの第6弾となる「しぶかわ未来共創オータムセッション in 赤城」を、10月8日(水)に赤城公民館で開催します。

1 概 要

全国的にも進む「人口減少」や「少子高齢化」は、渋川市にも様々な影響を及ぼしています。

渋川市が抱える状況を市民の皆さんと共有し、共に市の未来を考えるためのミニシンポジウムを、赤城地区で開催します。

2 日 時 令和7年10月8日(水) 午後6時～7時30分

3 会 場 赤城公民館 ホール（渋川市赤城町敷島568-1）

4 内 容

これまで他地区で開催してきた内容と同様に、「人口減少やこれに伴う学校・公共施設のあり方、行政サービスの維持など」をテーマとしながら、テーマに関する渋川市からの説明の他、参加者間での意見交換を行います。

5 対 象 者 市内在住・在学・在勤の人のほか、どなたでも参加いただけます

6 定 員 50人（先着順）

7 参 加 料 無料

8 申込方法

(1) 氏名、年齢、住所、電話番号を、電話（0279-25-8419）

またはメール（mirai@city.shibukawa.gunma.jp）で政策戦略課へ

(2) 市ホームページの専用応募フォーム

応募フォームはこちら▶



9 そ の 他

(1) 今後も、市内各地区で開催する予定です

(2) 託児、車椅子、移動の介助、手話通訳等を希望される人は、気軽に相談してください

参考

これまでの開催実績について

	開催日時	会場	参加者数
しぶかわ未来共創 ウインターセッションin伊香保	令和7年2月6日	伊香保公民館 講義室	13人
しぶかわ未来共創 スプリングセッションin小野上	令和7年3月26日	小野上公民館 講義室	24人
しぶかわ未来共創 スプリングセッションin金島	令和7年4月24日	金島公民館 ホール	12人
しぶかわ未来共創 まちなかセッション	令和7年5月30日	渋川公民館 講堂	11人
しぶかわ未来共創 サマーセッションin豊秋	令和7年7月8日	豊秋公民館 講堂	10人
しぶかわ未来共創 ユースセッション（初日）	令和7年7月19日	渋川市民会館 第3会議室	14人
しぶかわ未来共創 ユースセッション（2日目）	令和7年8月24日 （予定） ※申込みは終了	渋川市民会館 多目的室	—

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史（内線2410）

担当：政策戦略課（電話0279-25-8419）

課長 小野 篤史（内線2420）

未来戦略係長 齋藤 大輔（内線2423）

あなたの思いと声を、しぶかわの未来へ

しぶかわ未来共創

オータムセッションin赤城

2025年

10/8(水)

PM6時～7時30分



渋川市20周年

会場

赤城公民館
ホール

入場無料

定員50名(先着順)

ユースセッション



小野上会場



まちなか会場



プログラム

渋川市が抱える「人口減少」などの課題を、市民の皆さんと共有し、共に市の未来を考えるため、①テーマに関する市の説明、②参加者間での意見交換を行う、ミニシンポジウムを地区別で開催します。今回のテーマは、「人口減少やこれに伴う学校・公共施設のあり方、行政サービスの維持など」です。

当日は、市の財政や公共施設、水道事業や教育環境の状況をまとめた資料を配付します。

申し込み方法

■次のいずれかの方法でお申し込みください。

①電話(政策戦略課直通、TEL0279-25-8419)

②メール(mirai@city.shibukawa.gunma.jp)

※氏名、年齢、住所、電話番号をご記載ください。

③市ホームページの専用応募フォーム

※右の二次元コードからご応募ください。

■託児、車椅子、移動の介助、手話通訳等を希望される方は、お気軽にご相談ください。



主催：渋川市

渋川市女性団体連絡協議会主管による 「渋川市地域づくり講演会」を開催します

8月24日(日)に渋川市役所第二庁舎で「渋川市地域づくり講演会」を開催します。今回は、新市誕生20周年を記念して、講演会とワークショップの2部構成で、地域の食材を活用した渋川市の活性化について考えます。

1 概 要

「渋川市地域づくり講演会」は、市民が安心して暮らせる地域づくりや、地域の発展を図るため女性の社会参画などをテーマとして、渋川市女性団体連絡協議会が実施している講演会です。

令和7年度は、新市誕生20周年を記念して、講演会とワークショップの2部構成とし、地域の食材を活用した渋川市の活性化について考えます。

2 日 時 令和7年8月24日(日) 午後1時～4時(終了予定)
※開場は午後0時30分

3 場 所 渋川市役所第二庁舎 201会議室(渋川市石原6-1)

4 内 容

- ・第1部：講演「みんなで創る 未来の渋川」～食から考える～
- ・第2部：ワークショップ「地域の食材を活用したイチオシレシピ」
～もっと渋川を盛り上げよう～

5 講師及びファシリテーター

高崎商科大学准教授 萩原 豪 氏

(渋川市環境審議会会長、環境教育・ESD、観光まちづくりの分野で活躍中)

6 参加対象者 渋川市女性団体連絡協議会の会員等
※参加の申込受付は終了しています

7 主 催 渋川市教育委員会

8 主 管 渋川市女性団体連絡協議会

参考

1 渋川市女性団体連絡協議会について

女性の社会参画意識の向上と、地域の発展に寄与することを目的とした団体で、市内で活躍する8つの女性団体及び個人会員で組織されています。

【構成団体】

- (1) 渋川連合女性会
- (2) 渋川市渋川赤十字奉仕団
- (3) 渋川市女性防火クラブ
- (4) 渋川市伊香保赤十字奉仕団
- (5) 更生保護女性会伊香保支部
- (6) 渋川市伊香保婦人会
- (7) おのがみレディースクラブ
- (8) 更生保護女性会小野上支部

2 地域づくり講演会開催状況（肩書き・役職は開催時当時）

- (1) 令和元年度 令和元年11月9日「女流落語家による挑戦」
(講師：落語家 林家つる子 氏)
- (2) 令和2年度 新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催中止
- (3) 令和3年度 新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催中止
- (4) 令和4年度 令和4年8月27日「心を奏でるRala♡laMUSIC」
(講師：バイオリニスト・しぶかわ応援大使 心奏(らら) 氏)
- (5) 令和5年度 令和5年9月27日「SDGs〜いまわたしたちにできること」
(講師：駒沢大学総長 永井政之 氏)
- (6) 令和6年度 令和6年8月24日「女性の視点を取り入れた防災対策と男女共同参画の必要性について」
(講師：渋川市副市長 伊勢久美子 氏)

■問い合わせ先

教育部 部長 西脇 正悟（内線4930）

担当：生涯学習課（電話0279-22-2500）

課長 照井 智子（内線4950）

生涯学習係長 村尾 洋明（内線4954）